

アイサワ工業(株) .....	62, 135, 140, 142
青木あすなる建設(株) .....	63, 135, 140, 142
あおみ建設(株) .....	135, 142
(株)浅沼組 .....	135, 142
(株)新井組 .....	135, 142
(株)安藤・間 .....	135, 139, 140, 142
岩田地崎建設(株) .....	64, 135, 142
梅林建設(株) .....	135
(株)大林組 .....	135, 142
(株)大本組 .....	65, 135, 142
(株)奥村組 .....	66, 135, 142
鹿島建設(株) .....	67, 125, 135, 142
株木建設(株) .....	68, 135, 142
(株)クボタ .....	135, 142
(株)熊谷組 .....	3, 69, 135, 142
(株)鴻池組 .....	135, 142
五洋建設(株) .....	135
佐藤工業(株) .....	70, 135, 142
三幸建設工業(株) .....	135
清水建設(株) .....	135, 142
大成建設(株) .....	71, 119, 124, 135, 142
大日本土木(株) .....	135, 142
大豊建設(株) .....	135, 142
(株)竹中土木 .....	53, 72, 126, 135, 142
TSUCHIYA(株) .....	135
鉄建建設(株) .....	73, 135, 142
東急建設(株) .....	74, 135, 142
東洋建設(株) .....	57, 135, 142
戸田建設(株) .....	135, 142
飛島建設(株) .....	135, 139, 140, 142
西松建設(株) .....	75, 135, 142
日東河川工業(株) .....	135, 142
日特建設 .....	135, 142
日本基礎技術(株) .....	76, 135, 142
日本国土開発(株) .....	77, 135, 142
(株)ピーエス三菱 .....	135
(株)フジタ .....	135
(株)本間組 .....	135, 142
前田建設工業(株) .....	78, 135
松尾建設(株) .....	135, 142
三井住友建設(株) .....	79, 135
みらい建設工業(株) .....	135, 142
りんかい日産建設(株) .....	30, 135, 142
若築建設(株) .....	7, 135, 139, 140, 142

# 土地改良

## 第305号

平成31年4月15日 発行

編集者／発行所

一般社団法人 土地改良建設協会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4

農業土木会館

TEL 03-3434-5961

FAX 03-3434-1006

http://www.dokaikyo.or.jp/

インタビュー及び取材記事等は編集を加えており、文責は当協会にあります。また、農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、同省の公式見解を示すものではありません。

デザイン・印刷 株式会社ひとみ

本誌からの許可無き転載・複製を禁じます。

# くろすおーばー

## 小谷あゆみさんの農業・農村の 洞察に感心

「私から見た土地改良」で、小谷あゆみさんは自らの生い立ちと農業・農村とのかかわり、国内のさまざまな現場での体験等について、分かりやすく語られており、興味深く読ませていただきました。とりわけ、農業・農村に愛着を持つようになった理由について、情緒的な感傷に留まることなく、客観的に洞察されていることに感心いたしました。今後の土地改良の在り方についてのお考えも、第三者の視点から示唆に富んでいます。

(東京都、60代男性、会社員)

## 小谷あゆみさんの農業への情熱が 伝わってきた

農村で育ち、社会人になってからも農村や人、そして自ら野菜作りなどの生産活動に関わってきた小谷さんならではの、表現豊かな語り口は、読んでいて心地よかったです。

小谷さんからは、連携という言葉が何度も出ていた。今まで言われていた農業と福祉、耕畜連携の他、農業と教育、里海連携も提案されていた。農業土木に携わるものとして、新たな視点で提案していただいたことをありがたく思う。

(宮城県、50代男性、地方公務員)

## 「くまの木」の活動に感心

「愛すべき小さな田舎」からの小さなたより」を興味深く拝見しました。

星ふる学校「くまの木」は、大妻女子大学家政学部のグリーンツーリズム体験を4年間受け入れられておられるとのこと。大学と地域の信頼関係がないと、継続できないことであり、「くまの木」の活動に感心しました。また、22名の学生さんのために、8件の女性農業者が受け入れられており、地域の方々と大学生

の絆に、心温まる思いがしました。  
(福岡県、40代男性、地方公務員)

## 女性リレートークは土木に目覚めた 女性の経験談が聞ける

「土地改良」いつも楽しく拝読しております。土地改良304号、まずは表紙に見入り、目次を追って掲載項目を確認しています。宮崎まさお「年頭挨拶」、宮崎氏の強い信念を再確認、応援しています。

女性リレートーク(奥村組 阿部友美さん)、この連載をいつも楽しみにしております。土木に目覚めたいろいろな女性の経験談などが聞けるコーナーだと思っています。これまでの方々と異なる経歴・経験を持った方の寄稿で、歯切れもよくリズム感のある文章だったので、気持ちよく拝読しました。

(兵庫県、男性、団体職員)

## 苦労は時を経て高く評価される

「続」とあったので前号をさがして閑話休題を2号分まとめて読み返しました。

なんでも電子化されていますが、後世に伝えるという点では、紙の情報は捨てがたいものだと思います。印刷製本することで保存性や一覧性が高まるばかりでなく、出版に耐える質を確保するために査読が行われることも重要だと思います。「騒乱」に巻き込まれて苦労された方々はお気の毒ですが、皆さんの苦労は時を経た後にはきっと高く評価されると思います。

(東京都、50代女性、地方公務員)

## 中身の濃い会誌

初めてじっくり読ませていただきました。まず、表紙の写真と、見開きの写真がとても綺麗でした。色々な工事のことが細かくまとめられており、様々なところで意見交換会を開催して、工事が滞りなく進行するように積極的な話し合いがされているのを知りました。季刊誌というだけあり、中身の濃い会誌でした。

(長野県、女性、臨時職員)

## 本誌「土地改良」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

官製はがき又はメールにて、本号の記事の中で面白かったもの、興味深かったものを5点以内で順に表題名をお書きいただくとともに、ご意見、ご感想を200字程度でおまとめ下さい。また、住所、氏名、性別、年齢、職業、勤務先、電話番号をお書き下さい(掲載の際には、都道府県名、性別、年齢、職業までを表記させていただきます。また、文意を変えない範囲で、当方の判断で文章の量を調整させていただきます)。

ご感想等を掲載させていただいた方には、毎回もれなく全国各地の名品を贈らせていただきます。次回掲載分については、「平成のワインと令和グッズ」をご用意しております。[5月末日締切]

宛て先

〒105-0004 港区新橋5-34-4

土地改良建設協会「くろすおーばー」係

メールアドレス jigyo@dokaikyo.or.jp

## PRESENT

### 平成のワインと令和グッズ



出雲大社で60年ぶりに行われた「平成の大運宮」を記念して販売されたワインです。令和を記念したグッズは、ただいま事務局で取集中ですので、お楽しみに。

写真はイメージです。内容は変更になる場合がございます。